学校番号	2002B

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「最新　政治・経済」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

政治・経済分野に関して、現在の国内・国外の諸事象を取り上げて考察していく。公共からのつながりを意識しつつ基礎・基本的な知識から、少しずつ、より深く諸事象にふれ、学び、自ら興味関心を高め、それぞれの意見を持ち、伝えられる力を身に付けられるようにする。責任ある大人への第一歩として、自らと社会がどのように繋がっているのか、どのような責任・義務を果たしていくべきか、この授業を通じて理解を深めていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　現在の社会の諸課題の解決に向けて考察するための基礎・基本的な概念や理論などの知識について理解し、諸資料を読み取り、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
国家及び社会の形成者として求められる考え方や能力を身に着け、政治・経済に関する現在の社会に見られる複雑な課題を把握・説明できるようになり、解決策等を議論し、その効果や実現可能性などを公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
これからの社会をより良いものにするために、現在の社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解に基づいて、平和と繁栄のために活動しようとするような、積極的に役割を果たそうとする姿勢を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	政治・経済の授業内容について理解し、その知識を身に付けるとともに、様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめている。	政治・経済の授業内容について、その特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりして、社会の変化と関連付けて説明できる。	政治・経済の授業内容が、自己の将来において役立つ場面を具体的に想定し、国家及び社会の形成者として、主体的に行動することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	現代国家と民主政治 日本国憲法と基本的人権	民主政治と法 民主政治の基本原理 議会制民主主義 日本国憲法の成立 自由に生きる権利 平等に生きる権利 社会権と参政権	a:現代国家と民主政治、日本国憲法と基本的人権について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。 b:現代国家と民主政治、日本国憲法と基本的人権について事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。 c: よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート パフォーマンス課題	 ワークシート パフォーマンス課題
	日本の政治制度と政治参加 現代日本の経済社会	国会 内閣と行政機能の拡大 裁判所 地方自治 政党政治と選挙 世論と民主政治 資本主義経済の成立と発展 現代の資本主義経済 社会主義経済の形成と変容 市場のはたらき 現代の企業 経済成長と景気変動 金融の役割 財政の役割と租税	a:統治機構と現代経済について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。 b: 統治機構と現代経済について事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。 c: よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート パフォーマンス課題	 ワークシート パフォーマンス課題

	現代の日本経済と福祉の向上 現代日本における諸課題の探究	日本経済の成長と課題 日本の公害問題 労働関係の改善 社会保障の役割 日本経済のあゆみとこれから	a:現代日本経済と福祉について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。 b: 現代日本経済と福祉について事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。 c: よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート パフォーマンス課題	 ワークシート パフォーマンス課題
後期	国際政治の動向と課題 国際経済理論　国際経済の動向と課題	国際社会と国際法 国際連合と国際協力 二次世界大戦後の国際政治 冷戦終結後の国際政治 国際経済のしくみ 国際経済の動向 発展途上国の諸問題 世界経済の中の日本	a:国際政治と国際経済について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。 b: 国際政治と国際経済について事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。 c: よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート パフォーマンス課題	 ワークシート パフォーマンス課題

	国際社会における諸課題の探究	SDGs の実現に向けて 難民問題を考える 外国人労働者との共生を考える 自動運転技術を考える 地球環境問題、資源エネルギー問題を考える 国際経済格差の是正と国際協力を考える 持続可能な平和の在り方を考える。	a: SDGs、難民問題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。 b: SDGs、難民問題について事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。 c: よりより社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	考査 ワークシート	考査 ワークシート パフォーマンス課題	 ワークシート パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度